

昭和中だより

令和5年9月26日
第6号



文責：
秋元 秀文

令和5年度 目指す学校像
「生徒の主体性が尊重され、生徒・職員ともに心を寄せ合い、感謝し合える学校」
教育目標：英知・敬愛・鍛錬 校訓：「凡事徹底」「フラス思考」

『秋季大運動会』(9/9)



2学期が始まり、連日の猛暑で熱中症が心配される中、運動会に向けての準備が始まりました。今年は、学校評価において寄せられた意見を参考に、生徒たちに帽子の着用を呼びかけました。しかし、なかなか急に言われても浸透していかないのが実情です。

そこで、先生方と相談し、全校に同じ帽子を配布して、着用してもらうことにしました。選んだカラーは、もちろん『緑』。練習の時に、全校生徒がかぶっている姿はなかなかのものでした。少しでも、日差しを防いでくれたと思います。

さて、今年の運動会のポイントの一つに、学級対抗種目が加わったことが挙げられます。今までは、団対抗の種目ばかりでしたが、今年度昭和中学校は、群馬県の体力作り推進校の一つに指定されました。せっかくの機会なので、1年を通して、いろいろな内容で学級対抗戦を行い、3学期に表彰することになりました。これまで、マラソン大会やスポーツテスト等が行われた訳ですが、これらはどちらかというと個人種目の要素が強いものでした。



今回の長縄は、各クラスごとに作戦を立てて臨む、本格的な団体戦の要素があり、生徒たちはそれぞれのクラスに対する所属意識が高まるものとなりました。本番は、クラスを2チームに分け、それぞれ2分ずつ跳んだ回数で競います。8の字のコースを選んだクラスもあれば、輪のような動きを選んだクラスもありました。競技終了後は、それぞれのチームが、練習よりもたくさん跳べたことを喜ぶ姿をたくさん見ることができ、感動的でした。



最後は、全校生徒による八木節。今年は、観客の制限を解除しての実施でしたので、多くの方にご覧いただけたいと思います。ご来場、誠にありがとうございました。生徒たちに、また一つ思い出を作れたことに感謝いたします。

『郡英語弁論大会』(9/12)



夏休み前から準備を始めていた3年生が、郡英語弁論大会に出場しました。学校代表として松井虹介くん、英語を話す環境が整っている等の条件を満たした国際枠の部にランドル・カレンさんの2人です。本来なら、リハーサルとして朝行事の英語集会で、全校生徒の前でスピーチをする予定でしたが、急遽リモートに変更となりました。落ち着かない状況でしたが、緊張する中、画面に向かって頑張ってくれました。以下は、スピーチの概要です。

松井くん「the Good Point of My Country」(日本のよいところ)

日本の素晴らしさや誇りに思うところについて、ベルギーでの滞在や、村海外派遣事業でのアメリカの学生との交流などの経験をもとに、話してくれました。

カレンさん「Don't Just Look at the Surface」(見かけだけで決めないで)

人を見かけや肌の色などの表面だけで判断するのではなく、お互いに理解し合い、よりオープンな世界を目指していこうというテーマについて、自身の経験をもとに話してくれました。

朝の経験が生かされたようで、本番は2人とも声の大きさや身振り手振りも大きくなり、大変よかったと思います。結果は、2人とも「first prize」(1位)で、県大会出場となりました。しかし、県大会は当日のビデオを用いたコンテスト。ちょっぴり残念ですが、結果を待ちたいと思います。



『吹奏楽部コンサート～秋の夕べ～』(9/23)



新型コロナウイルス感染症拡大のため、観客を制限したり、学校で行っていた吹奏楽部の演奏会が、久しぶりに制限なく村公民館で開催されました。3年生にとっては、たくさんのお客様の前で行う秋の夕べは、初めての経験です。今年、沼田高校の吹奏楽部の顧問である中澤篤幸先生に指揮をお願いし、沼田高校吹奏楽部・軽音楽部の皆さんにお手伝いしていただきました。本当にありがとう

ございました。

プログラムは2部構成で、合計10曲の演奏後、アンコールのシングシングシングで幕を閉じました。途中、引退する3年生6人による演奏とスピーチが行われました。どの生徒も、3年間の思いを話してくれて、感動的な演奏会となりました。



『郡新人大会』(9/16~24)

どの部活も、最後まで力を尽くして戦いました。県大会でも頑張りたいと思います。

剣道-女子: 団体 2位 (県大会出場)

野球-優勝 (県大会出場)

バスケットボール-第3位

テニス-団体 第4位

バレーボール-優勝 (県大会出場)

卓球-男子: 団体 優勝 (県大会出場) 個人 優勝 関川 航希くん (県大会出場)

第3位 関上 蒼大くん (県大会出場)・原澤 直之くん (県大会出場)

女子: 団体 準優勝 (県大会出場) 個人 第5位 板橋 芭奈さん (県大会出場)

柔道-男子: 団体 優勝 (県大会出場) 個人 優勝 倉澤 暖くん (県大会出場)

優勝 中里 宗一郎くん (県大会出場)・徳江 文禮くん (県大会出場)

準優勝 加藤 優一くん・倉澤 颯太くん

女子: 団体 優勝 (県大会出場)

個人 優勝 星野 凜華さん (県大会出場)・竹之内 明紗さん (県大会出場)

優勝 綿貫 花穂さん (県大会出場)・新田 美瑛さん (県大会出場)